

市民目線で意見交換 新庁舎設計ワークショップ を開催

市は先月10日、新庁舎の設計に市民の意見を反映させるためのワークショップを開催しました。ワークショップには22人が参加。設計者から基本設計案の説明を受け、実際に敷地内を歩きながらロープで表示した新庁舎の大きさや位置などを確認した後、6つのグループに分かれて、設計案に対する質問や提案などを話し合い、班ごとに発表しました。

参加者からは、「駐車場の出入り口の位置を工夫し、もっと利用しやすくしてほしい」「西野川沿いにベンチを置けば、休日の散歩コースになるのでは」「カフェや展望スペースを設け、市民が行きたくなる庁舎にしてほしい」などの提案がありました。

ワークショップは全3回で、3月までに残る2回を開催します。市では参



▲新庁舎の駐車場や歩道の位置を確認する参加者

加者の意見も参考に、3月に基本設計をまとめる予定です。

新庁舎設計ワークショップの参加者を募集

とき ①2月6日(土)②3月6日(日)
※いずれも13時～16時。
ところ 市役所議会議場

内容 市と設計者から新庁舎設計の考え方を聞き、参加者で話し合う
定員 各40人(申し込み先着順)

申し込み ①2月5日(金)②2月26日(金)(必着)までに郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③電話番号を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6022 0848・67・4984 somuko ho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

☎総務広報課

☎0848・67・6022

市ふるさと大使

俳優の谷原章介さんが来庁

先月14日、市ふるさと大使で俳優の谷原章介さんが市役所に来庁されました。

谷原さんは、瀬戸内三原築城450年事業の一環として今月28日(日)に放送予定のテレビ特別番組に案内役として出演され、今回はその撮影のために三原に来られました。(詳しくは3ペー



▲来庁された谷原章介さんと天満祥典市長

ジを参照)

撮影の合間を縫って来庁された谷原さんは、天満祥典市長と会談し、小早川隆景について「知略に優れ、とても魅力的な人物。機会があれば映画やドラマで演じてみたい」と話しました。

谷原さんには親族が三原市に住んでいた縁で、俳優や情報番組の司会者として忙しい中、市ふるさと大使として市のイメージアップや観光情報の発信などにご協力いただいています。

☎築城450年事業推進担当室

☎0848・61・0450

消防救急デジタル無線の試験運用を開始

市消防は、消防・救急活動などで使われる無線システムをデジタル通信方式に切り替え、先月12日から試験運用を始めました。4月から本格運用します。

消防救急無線システムは、本部から消防・救急隊への出動指令や現場への情報伝達などに使われています。市消防では従来、アナログ方式で音声を中心に通信していましたが、より利便性の高いデジタル方式へと切り替えました。

デジタル方式では、データ通信により文字や画像、位置情報なども送受信できるため、より円滑な現場活動が行なえるようになるほか、市販の無線機などでは通信内容を聞く事ができないため、個人情報保護できます。

また、大災害で被災した場合、緊急消防援助隊と情報を共有し、連携して災害に対応できるようになります。

市消防では、このデジタル無線システムを有効に活用し、市民の皆さんが安全・安心に暮らせるまちづくりをめざします。



▲デジタル無線システムでより確実に円滑な情報伝達が可能となります

☎消防本部総務課

☎0848・64・5910